



子どものマスク着用について

報道などでもお耳にされることがあると思いますが、マスクの着用について熊本市教育委員会から（文部科学省からの通知を含め）通知がまいりました。

以下、大事なところのみ抜粋しております。

令和4年5月20日に厚生労働省から「マスク着用の考え方及び就学前児の取扱いについて」が公表され、また、令和4年5月23日に、政府における「新型コロナウイルス感染症対策の基本的方針」が変更されたのを受け、特にこれから夏季を迎えるにあたり、学校生活における児童生徒等のマスクの着用について改めて留意する点がまとめられました。

マスクの着用については、本市の学校・園ではこれまでも「基本的な感染症予防対策についての周知事項」において、教職員が共通理解をする事項に示しているところです。

これから気温・湿度や暑さ指数が高くなる中で、児童生徒等がマスクを着用することで熱中症のリスクが高まる恐れがあることから、文部科学省として、これまで学校衛生管理マニュアル等に示してきたもののうち、学校生活における児童生徒等のマスクの着用について、改めて留意する事項や、マスクの着用が不要な場面の例が示されております。

文部科学省と厚生労働省が連携し、マスク着用の考え方について周知するためのリーフレットが別添のとおり作成されましたので、ご活用いただきますようお願いいたします。

リーフレットは、裏面に印刷しておりますのでご覧ください。

これらの通知を受け、園では以下のように対応したいと思います。

- 屋外での活動は、マスクをはずす。（園児のみ）
- 屋内ではマスク着用を継続。（熱中症事故防止の観点から、換気・気温や湿度の状況を見ながらエアコンを入れる）

今後、色々な状況が変わってくるかもしれませんが、その都度、子ども達の健康状態を確認、判断しながら対応していきたいと思っております。

なお、屋外でも感染症予防の面からマスクをさせたい等、その他にも心配なことがありましたら、園の方へご相談ください。柔軟に対応いたします。

これから梅雨に入り、暫くは室内での遊びが多くなりますが、子ども達はやっぱり外遊びが大好きです。出来るだけ、外で遊ばせたいと思っております。園では帽子の着用と時間を決めての水分補給など行っておりますが、ご家庭で過ごされる時も、子ども達が習慣化しますよう、帽子着用・水分補給をお願いいたします。

